

令和8年度コミュニティ助成事業優先順位決定に係る調査票

事業実施主体又は事業対象団体の活動状況を、過去1年間(令和6年9月1日～令和7年8月31日)についてお答え下さい。

	市町村名	事業実施主体又は事業対象団体	
1	防災意識啓発・防災訓練	設問1 防災マップ(支え愛マップ)を独自に保有し活用していますか。 ☐ 保有し活用した ☐ 保有し活用しなかった 設問2 次のような防災訓練等の実施を主体的に取り組んでいますか。(あてはまるもの全てにチェック) ☐ 防災知識の向上を図るための研修会、講演会等 ☐ 消火訓練(消火器による初期消火訓練、消火栓・消防ポンプ等による放水訓練等) ☐ 救出救護訓練(負傷者の救出・搬送訓練、応急手当・心肺蘇生法の講習会等) ☐ 避難訓練(避難誘導訓練、炊き出し訓練、避難所運営訓練等) ☐ 情報収集伝達訓練(被害情報の収集訓練、災害広報訓練等) ☐ 防災意識の普及啓発に関する広報活動(住宅用火災警報器等の設置、家具固定の推進等の広報) ☐ 取り組んでいない	
2	避難行動要支援者対策	設問3 地域内の避難行動要支援者に関する情報について把握していますか。(あてはまるもの全てにチェック) ☐ 氏名を把握している ☐ 住所を把握している ☐ 世帯構成を把握している ☐ 身体状況を把握している ☐ 把握していない 設問4 災害時に避難行動要支援者の安否確認や避難行動を支援する人(避難支援者)を事前に決めていますか。 ☐ 避難行動要支援者ごとに避難支援者を決めている ☐ 決めていない 設問5 避難行動要支援者に関する情報の更新や避難支援者の確認を行っていますか。 ☐ 更新・確認している ☐ 更新・確認していない	
3	人材の活用と他団体との連携	設問6 地域の防災活動に女性の視点を取り入れるための取組(組織の役員に女性を配置する等)を行っていますか。 ☐ いる ☐ いない 設問7 自主防災活動を行うに当たり、地域内にいる次の防災人材を活用できる仕組みはありますか。(あてはまるもの全てにチェック) ☐ 消防団員(OB・OGを含む) ☐ 消防・自衛隊・警察等の職員(OB・OGを含む) ☐ 医師・看護師(OB・OGを含む) ☐ 建築士、測量士等の技術者(OB・OGを含む) ☐ その他の防災人材(防災士、特殊車両技術者など) ☐ 活用していない 設問8 消防団と防災訓練等を実施するなど、連携を図っていますか。 ☐ 図っている ☐ 図っていない 設問9 地域で活動している次の多様な主体と防災活動に関する連携を図っていますか。(あてはまるもの全てにチェック) ☐ 企業・事業所 ☐ 学校 ☐ 医療機関 ☐ 社会福祉施設 ☐ NPO法人 ☐ その他の団体 ☐ 図っていない 設問10 自主避難所の運営に係る体制(物資の配付、清掃、炊き出し等の役割分担等)を事前に決めていますか。 ☐ 決めている ☐ 決めていない	
4	その他	設問11 特にPRしたい活動内容があればお書き下さい。	